

(仮称) 仙台芋沢太陽光発電事業に係る
環境影響評価方法書について (答申) (案) に対する事前意見

No.	意見者	意見内容
1	山崎委員 (本日欠席)	<p>1 全体事項</p> <p>(2) 1 段落目</p> <p>意見：施設的设计・評価にあたっては、これまでの気象データのみならず、近年、短時間強雨が増加する傾向にあることを踏まえ、今以上の強い雨にも対応できるように以下の表現を加えたらどうか。</p> <p>原案： 昨今の台風や豪雨等による太陽光発電施設の被害状況を踏まえ、本事業を進めるにあたっては、準拠する設計基準を示したうえで、土砂災害や水害、強風によるパネルの飛散被害等が発生しないような造成計画及び発電施設、防災調整池、排水施設等を計画するよう求めるべきである。</p> <p>修正案： 昨今の台風や豪雨等による太陽光発電施設の被害状況及び気候変動による短時間強雨の増加を踏まえ、本事業を進めるにあたっては、準拠する設計基準を示したうえで、土砂災害や水害、強風によるパネルの飛散被害等が発生しないような造成計画及び発電施設、防災調整池、排水施設等を計画するよう求めるべきである。</p>
2	山口委員	<p>1 全体事項</p> <p>(2) 2 段落目</p> <p>意見：「地滑り等」の表現について、限定的な要素が入っているので、崖崩れや斜面の流動など全てが含まれていることが分かるよう「斜面崩壊 (地滑り等)」としたらどうか。</p> <p>原案： また、<u>地滑り等</u>が発生した場合にも、道路や水路等に影響を及ぼさないような計画を検討するとともに、供用後においては、計画地内の施設や斜面の適正な維持管理を実施するよう求めるべきである。</p> <p>修正案： また、<u>斜面崩壊 (地滑り等)</u>が発生した場合にも、道路や水路等に影響を及ぼさないような計画を検討するとともに、供用後においては、計画地内の施設や斜面の適正な維持管理を実施するよう求めるべきである。</p>
3	山田委員 (本日欠席)	<p>2 個別事項</p> <p>(水環境、土壌環境)</p> <p>(2)</p> <p>意見：「酸化体」の表現について、より一般的で分かりやすいよう「栄養塩類」としたらどうか。</p> <p>原案： 森林を伐採した土壌から酸化体が流出することによって、河川及びため池等の富栄養化が懸念されることから、「水の濁り」及び「富栄養化」を配慮項目として選定するよう求めるべきである。</p> <p>修正案： 森林を伐採した土壌から<u>栄養塩類</u>が流出することによって、河川及びため池等の富栄養化が懸念されることから、「水の濁り」及び「富栄養化」を配慮項目として選定するよう求めるべきである。</p>